

わたしのおじいさん

こだま

あづね

わたくしは、おとうさんのおべんとうのおにぎりつくりをいつもしてます。おとうさんは、ラップのうんてんしゅです。まいにちおにぎりをもつておしごとにいきます。すのわたくしは、おとうさんのためいりで、うなおにぎりをつくります。はじめに、おにぎりのぐきをめます。にぎるとときは、てのひらをぶやさみたいたちにぎります。じにじこにぎります。やくしくおこめがつぶれないと、たくさんあります。わたくしのてはちりといのて、おおあさみたいたちにぎります。いに、さかれいなさんで、おこめがつぶれました。かやんたちがあはあちやんにせ、たべてもらふくれるみたいになりました。はいとのがたちたちにもちようせんがりました。

もうひーおとうべんぐしへとカラカラえて
きていいました。

アキはうのぶにぎりはーとかあつたよ。だよ

カづくつくれたのうな。
といわれました。あたしはうれしくなつて

「あたしがうくだよ。」
といついた。

ごはんがあれば、いろじろなまにぎりをつ
くれます。

わたしひーはんがだいすきなのご、二九

からも、おいじりおにぎりを、せんなんづく
てこあげだいな。